

【特 集】

人口の変化と地域の持続可能性

人口減少への適応のためのまちづくり

人口の変化にともなう地域経済への影響と展望

京阪神地区の人口縮退と生活変容からみた住宅
都市のこれから

デジタルでつなぐ地域コミュニティ

人口減少・少子高齢化が加速する中、社会経済状況は急速に変化し、人々の価値観も多様化・複雑化している。国や基礎自治体が人口減少対策をとる一方で、人口増加への転換点は見えていない。人口増加を前提としないうえで、必要な公共サービスを提供し、持続可能なまちを次世代へと引き継ぐためには、いかなる対応が求められるだろうか。人口減少下においても、豊かな地域社会の実現を目指すためには、その地域固有の特性を活かした対策の検討が必要であろう。

本市においては、内外を取り巻く様々な環境の変化に的確かつ柔軟に対応したまちづくりを推進すべく、第5次総合計画策定に向けた検討を進めている。まちづくりの根幹をなす「人口」について、いかに捉え、将来へとつなげていくのか。有識者より多角的な視点でご寄稿いただく。